

耕作放棄地解消活動(大根栽培:除草・消毒作業“中止”)

令和6年10月9日(水)午前10:00から、宮城県加美郡加美町の薬菜(やくらい)山麓地区において、NPO法人美しい田園21東北支部主催の耕作放棄地解消活動として、大根の除草・消毒作業を行うため、39名(会員20名)が参加しました。

天気予報が外れ、現地では早朝から小雨が降っていた模様です。営農指導者に作業の是非について相談をしたところ、「長靴についた泥により大根への病気が懸念される」とのご指摘を受け、やむなく作業を中止としました。

この活動は、国営農地開発事業によって、S41～S48年度に開発された薬菜山麓地区における耕作放棄地解消及び農村地域振興を目的として、NPO法人美しい田園21東北支部が毎年継続的に行っているもので、この地域の名産となっている「やくらい高原大根」を栽培しています。



りっぱに成長している大根



集合写真